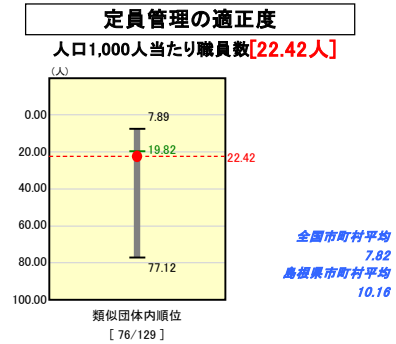
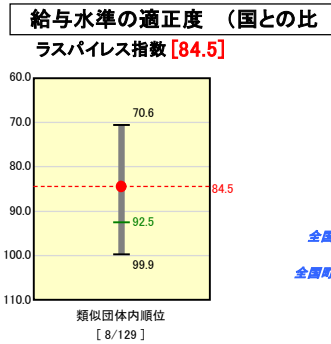
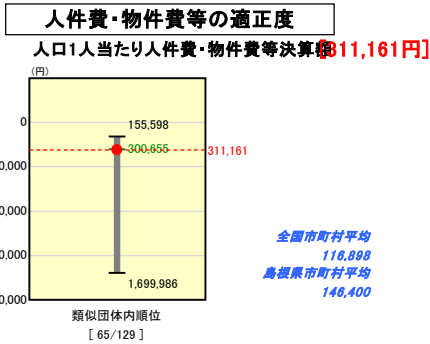
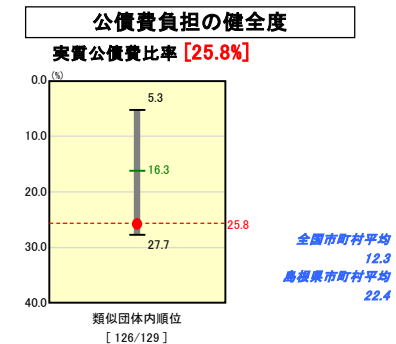
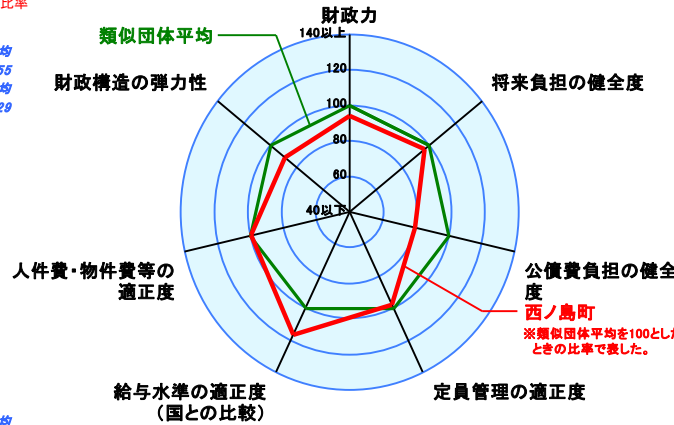
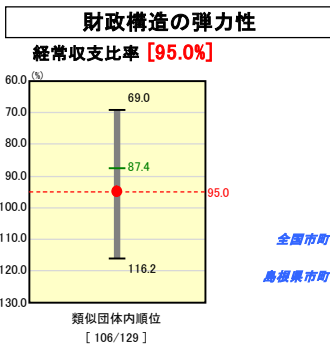
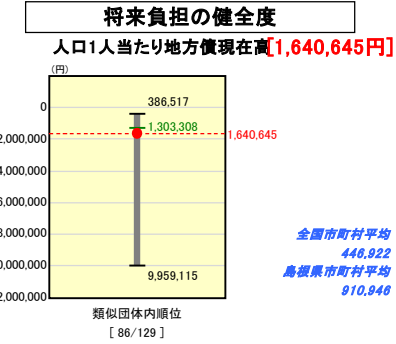
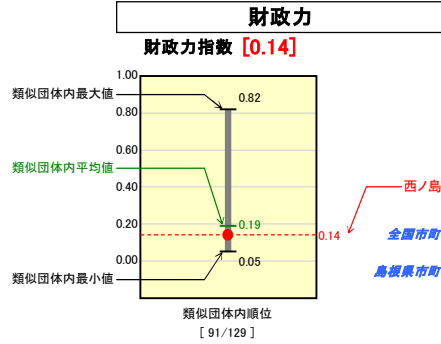


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

島根県 西ノ島町

人口	3,390 人(H20.3.31現在)
面積	56.04 km ²
歳入総額	3,627,417 千円
歳出総額	3,504,181 千円
実質収支	92.487 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数
人口の減少、過疎・高齢化の影響などにより類似団体比較においても低位にあります。前年度比較で0.1ポイント上昇しましたが、公債費の減により交付税措置が減少した影響が大きいと思われる。
- 経常収支比率
公債費の大幅な減少により、前年度より4.2ポイント改善したものの、類似団体平均を7.6ポイント上回っています。一部事務組合等への負担金が多額であることが影響していると考えられます。
- 人口1人当たり人件費・物件費等の適正度
類似団体平均を11千円程度上回っています。これは人件費のみでは類似団体平均を下回るものの物件費において町有施設・町営バス事業等の管理委託を行っていることが要因と考えられます。
- ラスパイレズ指数
平成16年度から給与カットを実施しており、ラスパイレズ指数は84.5と類似団体の中でも最低水準にあります。各種手当についても見直しを行い、給与の適正化に努めています。

- 人口1,000人当たり職員数
類似団体を上回っていますが、ごみ処理の一町単独処理や公立保育園の運営など離島であるために、多くの行政需要を一町で完結することを求められており、その影響が考えられます。今後も、職員適正化計画や集改革プランに基づき事務事業の見直し、指定管理者制度などの導入により職員数の適正化を図ります。
- 人口1人当たり地方債現在高
過去に積極的な事業展開の財源として多額の地方債を発行したことにより、類似団体平均を大きく上回っています。起債残高のピーク(H9:81億→H19:55億)は過ぎ、年々減少しており、今後も減少を見込んでいます。公債費負担適正化計画に基づき新規発行の抑制を図りつつ、類似団体平均水準となるように努めます。
- 実質公債費比率
比率は類似団体平均を大きく超えており、最低水準に位置しています。数値は平成17～19年度の3年平均値ですが、単年度数値で見ると着実に改善(H17:27.3、H18:25.6、H19:24.6)しています。今後は繰上償還の実施により、急速に改善するものと見込んでいます。